

# なごえきわ セミの鳴き声を聞き分けてみよう



セミが、うるさいほど元気に鳴いています。夏の主役のセミは、鳴き声や、鳴く時間帯が、種類によって違うことに気づいていましたか？

今回は鳴き声を聞き分けるだけでなく、抜け殻の特長などセミのいろいろを紹介します。



▲セミの声は夏の風物詩



写真で紹介するのは、兵庫県でよく見かける6種類です。鳴く時間帯によって4グループに分けてみました。



## ①昼～夕方に鳴くセミ



### アブラゼミ

■50～60mm  
鳴き声は  
「ジリジリ…」  
よく鳴く時間  
昼～夕方

★声は油を揚げる音に聞こえます

## ②朝～昼に鳴くセミ



### クマゼミ

■60～70mm  
鳴き声は  
「シャシャア…」  
よく鳴く時間  
朝～昼

★じつは関東では珍しいセミです



### ミンミンゼミ

■56～63mm  
鳴き声は  
「ミンミン…」  
よく鳴く時間  
朝～昼

★山近くに生息。関東では街中に

## ③朝～夕方に鳴くセミ



### ニイニイゼミ

■32～40mm  
鳴き声は  
「ジー…」  
よく鳴く時間  
朝～夕方

★木の模様に隠れるのが得意です

## ④朝と夕方に鳴くセミ



### ツクツクボウシ

■43～46mm  
鳴き声は  
「オーツクツク…」  
よく鳴く時間  
朝と夕方

★夏の終わり頃から出現します



### ヒグラシ

■40～50mm  
鳴き声は  
「カカカ…」  
よく鳴く時間  
朝と夕方

★この種にだけ寄生する蛾がいます

鳴き声はよく聞くけど、なかなか姿は見かけない！



兵庫県には他にも、全部で13種類のセミがいます。探してみてくださいね

※図鑑(ずかん)やインターネットでしらべても種類(しゅるい)がわからないときは、近くの昆虫館(こんちゅうかん)に聞いてみよう

セミ画像提供: 社会福祉法人こどもの国協会 こどもの国

# め がら さが セミの抜け殻を探してみよう



調べた結果をまとめて、  
夏休みの自由研究の  
題材にしてみよう！



抜け殻は、みただけでどの種類のセミのものかわかります。その特徴を知って、公園や校庭などに残された抜け殻を調べてみよう。

抜け殻を見つけた場所(山や街中の公園)によって、住んでいるセミの種類が違ふことに気づけるかな？

## セミの種類を調べよう (抜け殻編)

スタート

全長(ぜんちょう)は  
26mmよりも…



全長とは、頭からお腹の先までのことです。(触覚や手足は除く)

小さい!

大きい!

ない!

ある!

体が泥まみれだ

触覚の形は?

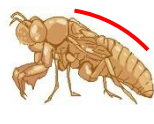
ちがう!

背中やツヤは?

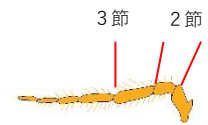
そうだ!



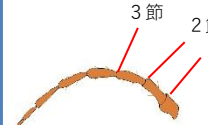
- ・背中が丸い
- ・ツヤがある



- ・背中が平たい
- ・ツヤがない



- ・2節より3節が長い
- ・全体的に太い
- ・毛が多い



- ・2節と3節はほぼ同じ長さ
- ・全体的に細い
- ・毛が少ない

ニイニイゼミ



ヒグラシ



ツクツクボウシ



アブラゼミ



ミンミンゼミ



クマゼミ



資料・出前授業の問い合わせは、神戸自然保護官事務所(078-331-1146)まで

セミ画像提供: 社会福祉法人こどもの国協会 こどもの国